【参考例14】

技術的支援に関する協定書

●●法人が設置する○○○○事業所（以下「甲」という。）と▲▲法人が設置する△△△△事業所（以下「乙」という。）は利用者に対して適切なサービスを提供するために、下記のとおり「技術的支援に関する協定書」を締結する。

1. 甲は利用者に対して適切なサービスを提供するために必要な技術的支援を要請し、乙はこれを受諾する。

第２条　　この協定の期間は　　××年××月××日から　　□□年□□月□□日までとする。

　　２　　契約期間満了の日の１ヶ月前までに甲乙双方に契約解除の申し出がない場合はこの契約を更に一年間継続したものとみなし、以後この例による。

第３条　　この協定書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は双方協議して、これを定める。

本協定書の成立を証するため、本書２通を作成し、当事者双方記名押印のうえ、それぞれ１通を所持するものとする。

××年××月××日

　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　（甲）

　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　（乙）

　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　㊞